

# 水源

第68号

西岡地区町内会連合会

2024 7

## 着任のご挨拶

まちづくりセンター  
所長 坂橋 康子



西岡地区の皆様、こんにちは。4月にま

セン所長に着任しました坂橋（さかはし）です。

前職は総務局広報部市民の声を聞く課で、市民意識調査、インターネットアンケート調査や市長による対話事業「市長と語ろう！サツポロスマイルトーク」などを担当していました。

地域のまちづくりの仕事は初めてですが、西岡地区の皆様は大変活発

に活動されており、行事等にお声がけいただき楽しんで参加しています。

引き続き皆様のお力になれるよう努めていきますので、今後ともどうぞよろしくお願ひします。

## 令和6年度定期総会開催

5月15日(水)、にしおか会館2階大会議室において、西岡地区町内会連合会定期総会が開催されました。

昨年度の事業・決算報告、今年度の事業計画・予算案、役員改選などの説明があり、全ての議案について承認されました。



役員改選にあたっては、新任理事1名を含む25名が選出され、1年間に限り監事1名減となりました。退任された2名の理事・監事には、感謝状並びに記念品が贈呈されました。

今年度からは、各町内会・自治会活動も事業計画通り活発になります。役員一同今後各事業を工夫して実施していきますので、皆様のご協力よろしくお願ひします。

## ワンショット・にしおか



### 空地に咲いていました

学名：Lupinus (ルピナス) 昇り藤 (のぼりふじ)  
マメ科ハウチワマメ属植物  
花言葉：「食欲」「母性愛」「いつも幸せ」「安らぎ」  
「空想」「想像力」「良い友人に恵まれる」  
ルピナスの意味：ギリシャ語の「オオカミ」

# 札幌大学 玄天祭 with 第2回「にしおか地区まつり」



晴天の6月15日(土)に開催されました。コロナ禍前の2019年までは7月の第3日曜日、3年間の中断を経て、昨年に引き続き札幌大学の構内において大学祭と連携し、時期も初夏の6月に移しました。暑すぎず、かつ雨の少ないこのタイム



ングは結果オーライ。

町連(福祉厚生部)、青少年児童部、西岡地区青少年育成委員会、西岡地区福祉のまち推進センターによる子ども縁日コーナーでは、キックターゲット、輪投げ、的当て、魚釣りゲームに子どもたちを応援する周りの大人たちも大にざわい。参加賞やシールを集めてのスタンプラリーもありました。西岡商工振興会によるガラポン抽選会には豪華な景品が用



意され、当たりはずれにも大歓声です。さらに、多国籍のいろいろな味の屋台コーナー、キッチンカー、西岡地ビールプロジェクトによるビール販売など。大人は喉を潤し、子どもはかき氷で暑さ



を吹き飛ばしました。まつりを楽しみながら、大学のリンデンホールでは西岡地区「吹奏楽フェスティバル」が開催され、羊ヶ丘音楽団ジュニアバンド、西岡北中学校吹奏楽部、札大・新陽高校吹奏楽、陸上自衛隊音楽隊の演奏があり、文化系サークルのパフォーマンスも見られました。「玄天祭」にしおか地区まつり」両方のお祭り、ゲームで遊び、食べて飲んで見て聞いて話して、何とも贅沢な1日を過ごしたことでしょね。



## わが町点描 油沢の坂

水源池通りの南の端西岡3〜4条13丁目あたりの長い坂。この地域に油が染み出していたことからこう呼ばれるようになりました。



140年前(1883年)最初の試掘がなされました。この油は馬車の潤滑油として使われました。その後十分な油が出ないため昭和32年(1957年)試掘が中止されました。

アメリカ合衆国テキサス州のように油田のやぐらが林立していれば、今の西岡もまったく別の景色になったことでしょうね。

# ふれあい

## 例年通り活動再開

5月14日(火)にしおか会館において、定期総会・第1回例会を行いました。総会では活動報告、収支決算報告及び今年度の活動計画などが提案され承認されました。例会では具体的な今年の活動について話し合いました。「にしおか地区まつり」への協力、各種研修会への参加、巡回活動、子どもたちも楽しみにしている絵本の読み聞かせなど、例年通りの活動に加えて、数年間でできなかった施設訪問も予定しています。

## モルツクに挑戦!

6月11日(火)、18日(火)豊平区青少年育成委員会全体研修会で8月函館で世界大会が開かれるモルツクを体験しました。始めに道具の名称、ルール説明があつた後、実際にチームに分かれてやってみ

## 西岡地区 青少年育成委員会



みました。今回はマツトを敷いてホールで行いました。手でつかめるくらいの木の棒を、数字が書かれているのに当てて50点を狙うのです。聞くのとやるのでは大違い、なかなか当たらず0点が続出。どちらのチームも大笑いでした。ちよつと汗ばむくらいでとても楽しく、若男女問わず誰でもできるスポーツです。友達を作る、新たな出会いや交流を目的とするソーシャルスポーツとしてのモルツク体験でした。



# 福まちびらば



西岡地区社会福祉協議会  
(福祉のまち推進センター)

## 福まち(西岡地区福祉のまち推進センター)の活動紹介

活動の大きな柱は、西岡地区にお住いのひとり暮らし高齢者(70歳以上で福まちに登録の方)の見守り・サポートで、ボランティアの福祉推進員が中心となって担っています。福まちに登録の高齢者は、西岡地区全体で537名。その方々を各町内会・自治会の推進員(会長が推せんしたボランティア)137名が見守り・サポートしています。

“さりげなく、負担のない様に”を基本に、高齢者の相談ごとや困りごとなどを必要により行政や関係機関などにつながります。

秋恒例の『ふれ愛交流会』今年は、9月22日(日)に西岡福住地区センターを会場に、大いに楽しんでもらおうと内容を企画、準備中です。



昨年の“箏とヴァイオリンの演奏”



もう一方の柱は、子育て支援サロン『西岡げんきランド』の運営です。毎月1回程度、就園前の乳幼児・親子が参加し、元気に遊ぶサロンです。にしおか会館で季節の行事、七夕まつりやクリスマス会なども実施。屋外でのピクニック(ぬまた公園)も催します。

今年のピクニックは、6月6日(木)あいにく肌寒い日で、参加者は5組でしたが、子どもたちはアンパンマン体操やシャボン玉などに興じ、ボランティアが扮するアンパンマンからプレゼントを貰い、笑顔で元気に走り回っていました。(写真は今年のピクニックの様)

# 町 連 通 信

町連の日常活動やこれからの行事などをお知らせします。



## 笑顔輝く運動会

5月25日(土) 西岡地区小学校3校の運動会が行われました。当日は肌寒い曇り空ながら時折薄日が差すまずまずのお天気でした。

西岡南小学校は、2学年ごと3ブロックに分かれての運動会で、当たり前になつてきた午前だけの開催という日程。

子どもたちは寒さもへっちゃら、徒競走でみんな元気いっぱい走って体をほぐして次は表現。

1・2年生は練習の成果を見てもらおうと一生懸命飛んだり跳ねたり、

3・4年生は扇を持って掛け声もカッコよく、

5・6年生はよさこいソーランを大人顔負けの振り付けで、踊り締めポーズもばっちり決まりました。

応援の合間に



昭和世代、平成世代の方々と昔の運動会の場所取りや、お昼のお弁当の話で盛り上がりました。

今年コロナ禍明けの2年目、老若男女、たくさんの方が学校に集まり、昔と同様、どの子にも温かい声援を送っていただきました。やり方は少し変わった令和の運動会もやっぱり地域のお祭りでした。

## 第7回 音楽の日

5月25日(土) 14時より恒例の音楽の日が西岡福住地区センターで行われました。回を重ね7回目を迎えました。

今回は吉田拓郎の名曲を「東月寒のタクロー」こと阿部郁郎さんが披露、さらに「DYNAM JAZZ QUARTETTO」によるジャズの名曲を演奏しました。女性によるトランペット、ギター、ベース、ドラムの4人で満員の観客を魅了しました。

音楽好きの館長の尽力で、毎回いろいろなジャンルの音楽を聴かせてくれます。これからどんな音楽が聴けるか、楽しみです。



## 編集後記

市内で4番目に人口が多い豊平区。人口増加数Ⅱ自然動態(出生・死亡)と社会動態(転出・転入)や、世帯増加数も10区で1番が豊平区です。その中でも、区内の地域別では月寒・南平岸に続く3番目で約29,000人が住む西岡。ただし、高齢化率は9地域で1番高い!道内でも少子高齢化、出生率低下の流れが止まらない見通し。この中、某町の某大学が、より交通の便の良い地域への移転が決定。数千人が町から消えたら、活気が失われることでしょうか。

わが地区には「札幌大学」があります。今後とも大学と、西岡地区まつりに見られるような協力関係を築きたいですね。

(泰)

広報誌 水源 第68号  
発行 西岡地区町内会連合会  
豊平区西岡4条5丁目8-21  
電話 85410357  
編集 広報部  
印刷 北晃社齋加印刷所